

香ヶ丘リベルテ高等学校 学校関係者評価報告書

1. 実施状況

日時 令和元年10月24日(木) 午後3時00分から

場所 愛泉学園 会議室

2. 委員会構成

堺リベラル中学校高等学校校長	1名
挹泉会(同窓会)会長	1名
愛泉学園評議員	3名
愛泉学園監事	2名
堺女子短期大学特任教授	1名
香ヶ丘リベルテ高等学校元副校長	1名
本校関係者	1名

3. 評価・提言

(1) 特色授業や行事を通して専門性を高める

「美容実習」「メイク実習」「ネイルアート」「ファッション造形」「ショップコーディネート」「チャイルドヘアメイク」「キッズイングリッシュ」「ピアノ」「朗読」「保育理論」「製菓理論・調理理論及び実習」など、さまざまな分野の特色授業によって、専門的な技術や知識を習得する取り組みを行っているが、達成度が低いので、生徒の知識や技術習得の達成度を高める対策として人材の育成が必要ではないか。模擬授業やロールプレイを取り入れ相互評価をすることが、教員の能力や教育力を高めることにつながるのではないかと感じる。

(2) 個々に応じた学習環境の整備と自分の目指す進路の実現

授業だけでなく「勉強塾(進学クラブ)」「定期考査前補習」「自習室の開放」「つまずき0プロジェクト」「イングリッシュカフェ」「早朝テスト」などの学力向上につながる個々に応じた学習環境を整備しているが、目標数値を超えていないので達成できるよう継続していただきたい。教員の授業に対する思いをもっと伝えていければ、生徒の意識にも変化が現れるのではないかと感じる。

(3) 身だしなみ・マナー指導による女子教育

マナー意識を高め、頭髪・服装指導を徹底し身だしなみを整える取り組みや、女子力の更なる向上として「挨拶・返事・言葉遣い」を大切にする取り組みについて、目標数値を達成できていないが、年々学校のイメージが良くなっていると感じる。